

令和7年度 全国学力学習状況調査から見る本校の傾向と課題

羽曳野市立高鷲小学校

子ども学力部

国語

- ・本校の正答率は、全国・大阪府平均とほぼ同じです。
- ・『書くこと』の領域において、大阪府平均よりやや上回っています。(府比 2.2↑)

【できていること】

- ・文章の構成を意識して読もうとしている。
- ・記述式問題での無解答率が低い。
- ・問題に最後まで挑戦する姿勢が見られる。

【テストから見えた本校児童の弱いところ】

- ・問題の意図を読み取ること。
- ・複数の資料から必要な情報を読み取ること。
- ・漢字を書くこと。(『暑い』全国比 4.1↓)
- ・条件(字数、内容など)に沿って自分の考えが伝わるように書き表すこと。

対策

- ・低学年のときから様々な文章を読み、目的に応じて大切な情報や必要な情報を取り出して考えることの積み重ね。
- ・国語の学習に限らず、他教科においても問われていることを丁寧に確認したり、大切な情報を整理したり積み上げていく活動。
- ・文章だけでなく、資料なども活用しそれを読み取る学習。
- ・グループ、全体などで、自分の意見や考えを述べる活動をさらに取り入れる。
- ・漢字、文法事項など基礎基本の定着を図るための繰り返し学習。

算数

- ・本校の正答率は、全国・大阪府平均より下回っています。
- ・測定の領域、短答式・記述式の問題の正答率が、全国・大阪府平均より下回っています。
- ・本校の無解答率は、全国・大阪府平均より若干下回っています。

【できていること】

- ・棒グラフから、複数のデータを正しく読み取り、データの間関係を読み取ることができる。(府比 1.3↑)
- ・角の大きさについて理解している。(府比 3.6↑)
- ・問題に最後まで挑戦しようとする姿勢が見られる。

【テストから見えた本校児童の弱いところ】

- ・平行四辺形の性質と作図
- ・分数の概念
- ・はかりの目盛りの読み取り
- ・基本図形に分割することができる図形の面積(五角形を三角形と四角形に分けるなど)の求め方

対策

- ・日常生活に結び付けた問題づくりの工夫をする。
- ・身の回りにある教材、教具を活用する。
- ・図形の性質を整理しながら、性質を活用しながら作図の仕方を考える活動を取り入れる。
- ・各単元において、基本的な考え方や見方を確実に定着させる。
- ・算数科で学習する語彙を正しく理解しながら、活用できる力を育む。

理科

- ・本校の正答率は、全国・大阪府平均より若干下回っています。
- ・全体的に回答率の平均値が低い傾向にあります。

【できていること】

- ・水の状態変化についての理解（正答率60% 全国比2.5↑）
- ・電磁石の性質（正答率90% 全国比1.2↑）
- ・実験結果からわかったことを分析して、その内容を文にまとめること

【テストから見えた本校児童の弱いところ】

- ・花のつくりや受粉についての知識。（正答率50% 全国比20.7↓）
- ・電気を通すもの、磁石に引き付けられるものの知識。（正答率8% 府比1.1↓）
- ・実験結果からわかったことをもとに、他者の視点からも分析し解釈すること。
- ・実験の方法を検討・改善すること。

対策

- ・予想や仮説をもった後に、意見交換の場で自分の考えと友だちの考えを比較しながらお互いの考えを共有し、解決の方法を発想できるようにする。
- ・科学的な言葉や概念を理解した上で、自分の言葉で説明できるようにする。
- ・仮説にてらして実験の結果を考察し、結論を導き出すようにする。
- ・問題を解決するための実験方法を検討する場面や、実験後にその方法の改善点を考える場面を設定する。
- ・学習したことを自分の生活と重ねて活用できるようにする。

「6年生の児童アンケート」

【良好な結果】

- ☆ 朝食を毎日食べている児童が多いです。（府比5.5↑）
- ☆ 毎日同じくらいの時刻に起きている児童が多いです。（約90%）
- ☆ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人に相談できる児童が多いです。（府比3.6↑）
- ☆ タブレットなどのICT機器を使ってプレゼンテーションを作成することができる児童が多いです。（府比2.3↑）
- ☆ 授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると感じている児童が多いです。（約90%）
- ☆ 学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めようとしている児童が多いです。（府比6.7↑）

【改善が必要な結果】

- ★ 家の過ごし方で、毎日同じくらいの時刻に起きているかという質問に対して、約20%の児童が「あまりしていない」「全くしていない」と答えています。
- ★ 将来の夢や目標を持っていますかという質問に対して、約20%の児童が「どちらかという当てはまらない」「当てはまらない」と答えています。
- ★ 読書は好きですかという質問に対して、約35%の児童が「どちらかという当てはまらない」「当てはまらない」と答えています。
- ★ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をするかという質問に対して、約50%の児童が「全くしない」と答えています。
- ★ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするかという質問に対して、約20%の児童が「全くしない」と答えています。